

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年2月3日(2022.2.3)

【公開番号】特開2021-184954(P2021-184954A)

【公開日】令和3年12月9日(2021.12.9)

【年通号数】公開・登録公報2021-059

【出願番号】特願2021-149622(P2021-149622)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 D

【手続補正書】

【提出日】令和4年1月26日(2022.1.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

樹脂により形成されたベース体と、

前記ベース体と一体的に形成され、且つ当該ベース体から突出する軸部と、

樹脂により形成されるとともに、前記軸部に支持され、手動操作により回動可能な可変部材と、

金属により形成され、前記可変部材を前記軸部に支持するネジ部材と、を備えた遊技機において、

前記可変部材は、前記手動操作のための持ち手部と、前記軸部が挿通される挿通孔が形成された被支持部と、を有し、

前記軸部には、前記ネジ部材を挿通可能なネジ孔が形成され、

前記ネジ部材は、頭部と、前記ネジ孔に挿通する螺軸部と、前記頭部と前記螺軸部の間に位置するフランジ部と、を有し、

前記ネジ部材により前記可変部材が前記軸部に支持された状態において、前記持ち手部が前記フランジ部から離隔して位置されている

遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明に係る遊技機は、樹脂により形成されたベース体と、前記ベース体と一体的に形成され、且つ当該ベース体から突出する軸部と、樹脂により形成されるとともに、前記軸部に支持され、手動操作により回動可能な可変部材と、金属により形成され、前記可変部材を前記軸部に支持するネジ部材と、を備えた遊技機において、前記可変部材は、前記手動操作のための持ち手部と、前記軸部が挿通される挿通孔が形成された被支持部と、を有し、

前記軸部には、前記ネジ部材を挿通可能なネジ孔が形成され、前記ネジ部材は、頭部と、前記ネジ孔に挿通する螺軸部と、前記頭部と前記螺軸部の間に位置するフランジ部と、

を有し、前記ネジ部材により前記可変部材が前記軸部に支持された状態において、前記持

40

50

ち手部が前記フランジ部から離隔して位置されている。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

10

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

20

30

40

50